

はじめに

2021年度の本館の活動は、1件の発掘調査とその報告書作成、ならびに企画展の開催が活動の中心でした。

校内遺跡の発掘調査においては、新町キャンパスにおける育真館建設に伴う発掘で、東西に走る南北朝に形成された大溝や室町末期から江戸時代初頭の多数の土蔵遺構が検出されました。また土蔵からは優品や炭化米等が出土し、中世末期の上京を考える上で重要な情報が得られました。こうした情報を考古学的成果に限らず、他の分野と共同研究を行い、実態の解明を進め報告書の作業を行っています。

ハリス理化学館同志社ギャラリーでは、コロナの影響で昨年期間短縮ながら開催いたしました『古代計帳に載るムラ—山背国出雲郷をめぐる考古学—』をさらにバージョンアップし、『平安遷都前の京都盆地—飛鳥・奈良時代のムラと寺—』として開催いたしました。多くの方々から好評をいただくことができました。

コロナがどのような社会的影響をあたえるのか依然判断がつきかねますが、引き続き地道に調査研究活動を進めています。まだまだ行動制限がすべてなくなる中で、今号執筆者のみなさまには歴史資料館での資料調査分析活動にご尽力を賜りました。ご一読いただければありがたく存じます。

このような活動は、ひとえに内外の関係各位・機関のお力添えを得て初めて可能となります。今後とも本館の活動にご助力・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

2023年2月20日

同志社大学歴史資料館

館長 菊田千春

同志社大学歴史資料館 館報

第25号

目 次

はじめに	歴史資料館館長 菊田千春
I 歴史資料館（2021年度）の運営	
2021年度の運営	
（1）組織	（i）
（2）運営委員会委員	（i）
（3）運営委員会の開催	（i）
（4）学芸関係の事業	（i～iv）
（5）管理関係の事業	（iv）
II 調査・研究報告	
和泉・塔塚古墳出土遺物調査報告（3）	
—大阪市立美術館旧保管資料を中心として—	
浜中邦弘・辻川哲朗・廣瀬時習・田村朋美・春日宇光・三浦悠葵・公門杏実	
	（1）
和泉・経塚古墳出土遺物調査報告	
—大阪府堺市浜寺元町公民館保管資料を中心として—	
浜中邦弘・辻川哲朗・繰納民之・槇 和泉・馬淵一輝・稲本悠一	
	（42）
同志社大学歴史資料館所蔵神恵内観音洞窟遺跡出土土器・骨角器の報告	
大西早織・若林邦彦	
	（99）
資料紹介 同志社大学歴史資料館所蔵の鉄柄斧	
	槇 和泉
	（127）
森浩一先生採集の縄文土器—京都府京都市北区上賀茂遺跡の北白川C式土器—	
	松原諒汰
	（133）

I. 歴史資料館（2021年度）の運営

2021年度の運営

(1) 組織

館長	菊田千春
教授	若林邦彦
准教授	浜中邦弘
事務長	松隈佳之
係長	原健治
契約職員	土屋千春

(2) 運営委員会委員

委員長	菊田千春	歴史資料館長
委員	大島佳代子	教務部長
〃	小林文広	同志社社史資料センター所長
〃	柳澤政宏	総務部長
〃	井上一稔	文学部（博物館学芸員課程科目担当）
〃	西岡直樹	文学部（文化史学関係科目担当）
〃	水ノ江和同	文学部（考古学関係科目担当）
〃	若林邦彦	歴史資料館教授
〃	浜中邦弘	歴史資料館准教授
〃	松隈佳之	歴史資料館事務長

(3) 運営委員会の開催

- 第1回 2021年7月7日(水)
- 第2回 2021年10月20日(水)
- 第3回 2022年1月12日(水)

(4) 学芸関係の事業

[A] 展示室の公開

- a. 春学期 2021年4月1日(木)～9月20日(月)の月～金曜日
- b. 秋学期 2021年9月21日(火)～2022年3月31日(木)の月～金曜日
- c. 休館日 土曜日、春期休業期間を除く大学の定める休業日、
入試のため臨時休館 2月3日(木)～2月10日(木)
- d. 臨時開館日 土曜日・日曜日の臨時開館
・10月24日

e. 年間総公開日数…230日

f. 月別入館者数と授業利用者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
本館	30	11	26	77	58	116	78	49	45	6	3	9	508
内 訳	団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	授業利用※	0	0	22	34	55	115	65	30	25	0	0	346
	その他	30	11	4	43	3	0	13	19	20	6	3	162
分館	1,044	728	738	965	666	634	2,424	4,003	1,807	756	612	1,577	15,954
内 訳	企画展						1,021	2,479	597				4,097
	京都の中の同志社	1,044	728	738	965	666	634	1,403	1,524	1,210	756	612	11,857
総計	1,074	739	764	1,042	724	750	2,502	4,052	1,852	762	615	1,586	16,462

※授業利用は館園実習・その他授業

g. 授業利用 大学、女子大、シュタイナー学校が授業で利用

要請に応じて解説・案内

h. オリジナルホームページアクセス数 年間330,276件（月平均27,523件）

i. 企画展示

『平安遷都前の京都盆地—飛鳥・奈良時代のムラと寺—』

期 間 2021年10月22日(金)～2021年12月5日(日)

会 場 ハリス理化学館同志社ギャラリー

j. 特集展示

『宮廷ゆかりのひなめぐり展—二条家伝来のひな—』

期 間 2022年3月11日(金)～2022年4月20日(水)

会 場 ハリス理化学館同志社ギャラリー

[B] 博物館実習生の受入れと指導（実習期間と実習生数）

第1期 8月23日(月)～8月27日(金) 11人

第2期 9月6日(月)～9月10日(金) 12人

第3期 9月13日(月)～9月17日(金) 11人

第4期 11月22日(月)～11月26日(金) 6人

[C] 館蔵品資料の調査・研究

和泉・塔塚古墳出土資料の調査・研究

ケンサイ塚古墳出土遺物の調査・研究

新町校地遺跡出土遺物の調査・研究

神恵内観音洞窟遺跡出土遺物の調査・研究

禁裏御用品の調査・研究

[D] 二条家文書の調査・研究

[E] 資料の収集および整理

a. 館蔵品データベースの作成

- ・ 民俗資料
- ・ 森浩一資料
- ・ 酒詰仲男資料 等
- ・ 館蔵図書資料の同志社大学蔵書検索システムDOORSへの登録
図書および図書扱い逐次刊行物695冊（図書蔵書総数23,282冊）
逐次刊行物207タイトル（登録総タイトル数798）

b. 歴史資料館ホームページの更新

[F] 出版物の刊行等

a 『同志社大学歴史資料館 館報』第24号（700部）

b. 「相国寺旧境内・公家町遺跡発掘調査報告書—同志社大学致遠館建替え工事に伴う発掘調査—」
『同志社大学歴史資料館調査研究報告』第19集（600部）

[G] 収蔵資料の貸出

	氏名	資料名	点数	展示タイトル	貸出期間
1	同志社女子大学 史料センター	常盤井殿町遺跡 出土磁器	8点	常設展示にて使用	2021年4月1日～ 2022年3月31日
2	大阪府立 弥生文化博物館	観音寺山遺跡 四ツ池遺跡 出土資料	46点	令和3年度春夏期企画展「繁栄の池上 曾根遺跡—拠点集落としての姿—」	2021年4月27日～ 2021年9月12日
3	堺市博物館	城ノ山古墳 出土資料	3点	企画展「海を越えたつながり—倭の五 王と東アジア—」	2021年3月13日～ 2021年5月9日

[H] 写真掲載許可

	氏名	資料名	点数	貸出・掲載目的
1	吉川弘文館	二条良基肖像画の写真	1点	「南北朝内乱と京都」山田徹 著に掲載
2	誠文堂新光社	井辺八幡山古墳 装飾耳環の写真	1点	「知られざる古墳ライフ」譽田亜紀子 著に掲載
3	個人	相国寺旧境内出土雷管・弾頭の写真	2点	論文掲載
4	春日市教育委員会	観音寺山遺跡出土石製品の写真	2点	令和3年度考古企画展「発見!! 弥生の権—奴国の王 都須玖遺跡群のおもりの—」パネル展示
5	揖斐川歴史民俗資料館	二条良基肖像画の写真	1点	『小島のすさみ・蘇生の泉』に掲載
6	堺市博物館	塔塚古墳石室詳細の写真	6点	企画展「古墳が変わる—百舌鳥古墳群の終わり—と新 たな2つの埋葬施設—」展示に使用
7	個人	常盤井殿町遺跡・公家町遺跡・相国 寺旧境内発掘調査遺構写真	2点	論文掲載
8	揖斐川歴史民俗資料館	二条良基肖像画の写真	1点	揖斐川町文化財保護協会会報に掲載
9	光文社	二条良基肖像画の写真	1点	「鎌倉幕府と室町幕府」山田徹 他著に掲載

10	九州国立博物館	山科家所蔵煙草盆の写真	1点	年間スケジュール、HPに使用
11	大阪府立近つ飛鳥博物館	濁池須恵器窯址の写真	2点	令和4年度春季特別陳列「茅渟縣陶邑と須恵器生産のはじまり—大庭寺遺跡出土品指定記念—」展示に使用

[I] 資料の利用許可

熟覧12件 写真撮影17件 実測 8件

[J] 資料の借用

- a. 井辺八幡山古墳出土遺物（和歌山市教育委員会所蔵品、通年）
一括 但し、男子立像埴輪（力士埴輪 1点）を除く
- b. 縄文時代土偶（東京大学総合研究博物館所蔵品、通年）
草刈場貝塚・福田貝塚・神生貝塚・立木貝塚・椎塚貝塚出土品 各 1点
- c. ハリス理化学館同志社ギャラリー第23回企画展展示資料
『平安遷都前の京都盆地—飛鳥・奈良時代のムラと寺—』展示資料
・御霊神社境内採集古代出雲寺関係瓦類 10点（御霊神社所蔵品）
・北白川廃寺、北野廃寺、相国寺旧境内、小倉別当町遺跡、広隆寺、梅ヶ畑遺跡、檜原廃寺、羽束師遺跡、大藪遺跡、大宅廃寺、蟹ヶ坂窯跡出土品 合計123点（京都市考古資料館所蔵品）
・小倉別当町遺跡出土無文銀銭 1点（京都市所蔵品）
- d. 公家町遺跡出土菊文陶磁器 一括（京都市考古資料館所蔵品）
展示の事前調査のため

(5) 管理関係の事業

[A] 保存遺跡の整備と管理

田辺天神山遺跡・下司古墳群・大御堂裏山古墳・都谷中世居館群の雑木伐採・整備

[B] 施設・設備の管理および庶務

展示室・事務室・作業室・特別収蔵庫・収蔵庫の燻蒸と滅菌（11月12日(金)）

以上